

リハビリテーション科 講習会

リハビリテーション科の新入職者を対象に、初めての講習会を行いました。
今回は基礎となる「移乗介助動作練習」の講習です。
ベッドから車いすへ、車いすからトイレへなど、患者さまが移動する際に安全に介助することができるよう、練習を目的としています。感染対策のため、数グループに分かれての講習会となりましたが、今後に活かせるようにと、全員が真剣に取り組んでいました。



看護実習



当院では、毎年看護実習生の受け入れ、指導を行っています。
4階病棟にて、主として指導していた看護師の室屋さんとお話を伺いました。

クラーク 平川看護師 室屋

回復期病院での指導にあたって気を付けていることは？

患者さまが、回復期病院を退院したあとの生活を見据えた関わりが大切であるということを必ず伝えています。医師、看護師だけでなく、リハビリテーションスタッフやソーシャルワーカーなど、多職種間でどのような情報共有を行っているか、その中の看護師の役割とは何かを学んでもらえるよう心掛けています。

実習生にどのようなことを身に付けて欲しいですか？

一番はコミュニケーション能力です。患者さまとのコミュニケーションはもちろん、看護師は患者さまと関わる時間が一番長い分、患者さまのご家族や多職種間において橋渡しの役割を担うことも多くあるため、コミュニケーション能力を身に付けてもらいたいと思っています。

指導しているとき、印象に残った出来事がありましたか？

離床*1への拒否が強い患者さまに対し、実習生が気分転換も兼ねて手浴・足浴を計画し、実施する機会がありました。どんなに促してもリハビリテーション以外で離床していただけなかった患者さまが、「今日も足湯やってもらいたいから起きます」と自発的に離床されたのは驚きましたし、実習生と一緒に喜ぶことができました。
普段見られない患者さまの顔が見ることができたときや、指導した内容を踏まえて立案した計画がうまく実践できたときの実習生の嬉しそうな表情を見れたときには、私自身もとても嬉しくなりました。
*1…ベッドの上での生活から、徐々にベッドから離れて生活機能・範囲を拡大していくことです。



町会対抗ソフトボール大会

令和4年5月8日(日曜日)に、神宮前地区町会のソフトボール大会が開催され、原宿リハビリテーション病院からも5名のスタッフが参加致しました。
この大会は毎年5月に行われていましたが、新型コロナウイルスの影響で中止が続いており、今回は感染対策をしっかりと行った上での久しぶりの開催となりました。
当日は晴天にも恵まれ、試合を通して、地域の方々との久々の交流を楽しみました。
どの試合も点の取り合いの好ゲームで、リハビリテーション科作業療法士の齊藤さんは投手として2試合を投げ、試合を盛り上げました。

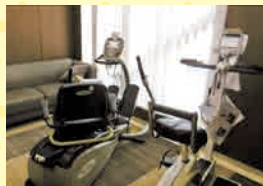
理学療法士 高瀬



病棟紹介

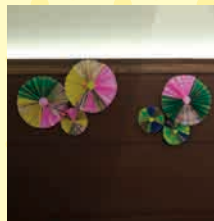
■5階病棟 デイルームより

入院中に患者さまがお過ごしになる場所として、病室の次に多いのがデイルームとなります。こちらでは主にお食事を召し上がっていただいておりますが、その他の時間ではテレビを見られる方や、体操やぬり絵などレクリエーションをされる方もいらっしゃいます。
新型コロナウイルスの流行により、リハビリテーション室を使用できる時間が限られてしまうため、リハビリテーション用のベッドやトレーニングマシンもデイルームに設置してあります。
憩いの場としてだけでなく、患者さまに意欲的にリハビリテーションをしていただくための環境作りにも職員一丸となって取り組んで参りたいと思います。



■7階病棟 デイルームより

患者さまの離床活動を促すため、レクリエーションの一環として、毎月デイルームにて患者さまと一緒にさまざまなものを創作しています。
4月には桜の木を創作いたしました。創作をしていく中で、患者さまもいきいきと楽しんでおられました。



■8階病棟 病室の窓より

こちらは8階のお部屋(有料個室)から見える景色です。窓が大きいため光が差し込みます。遠くにスカイツリーも見ることができます。夜にはカーテンを開けず月を眺め、景色を楽しむことができます。
患者さまは大変気に入っておられ、入院生活を入院じゃないようだとおっしゃっていました。病室の窓から見えるこの景色は、原宿ならではの景色です。

クラーク 中村



医事課だより

——当院にご入院中の患者さま・ご家族さまへのご案内——

News from Medical Department

- 医事課では感染対策として、受付の周辺やお待ちいただくラウンジの拭き上げをこまめに行い、感染予防に努めています。
 - ご入院費の請求書の発行は、**毎月10日頃**に行っております。
 - ご入院費のお支払いは、**毎月25日**までになります。
 - お支払いは、**現金・クレジットカード**がございます。
 - 1階受付窓口にてお支払いの場合…
月曜日～土曜日 9:00～16:00
(日曜日・祝日は対応できかねます。ご了承ください。)
 - 月に1度、健康保険証(お持ちの方は各種医療証、限度額認定証)のご提示をお願いいたします。
 - 当院にご入院中に他の病院さまへ受診される場合、一部の診療におきましては、自己負担が発生します。
- 右の表の「○」については、患者さまへの保険請求(自己負担)になるため、他の病院さまに受診される場合は、ご入院いただいている病棟の看護師までご連絡をお願いいたします。

初・再診料(外来診療料)	○
短期滞在手術基本料	短期滞在手術基本料1のみ
医学管理等 (診療情報提供料のみ○)	×
在宅医療	×
投薬 (専門的な診療に特有な薬剤を用板受診日の投薬のみ○) (処方料、処方箋料は×)	×
※当院にて処方できるお薬があります。 お薬の処方がある場合はご注意ください。	
注射 (専門的な診療に特有な薬剤を用板受診日の注射のみ○) (外来化学療法加算は×)	×
処置	○
手術・麻酔	○
検査	○
画像診断	○
放射線治療	○
病理診断	○
リハビリテーション (言語聴覚用法のみ○)	×
精神科専門療法	○

行事食

当院では月に1～2回行事食を取り入れています。入院中でも、季節や旬を感じていただけるように工夫を凝らしています。今回も旬の食材を豊富に使ったメニューで、患者さまから大変ご好評をいただきました。
栄養科 佐藤

ひな祭り



3月3日(木) 夕食

- ちらし寿司
- 若竹煮
- 菜の花のおろし和え
- 菱餅風パエリア

春の行事食

4月18日(月) 夕食

- オムライス
- 新玉葱と空豆のポタージュ
- 春野菜のサラダ～生ハムのせ～
- 苺のロールケーキ

患者さまの声

ちらし寿司は豪華でした！
パエリアが美味しかった！
オムライスが美味しかった！
彩りがきれいでした！



五月人形

端午の節句 5月5日

1階ウェルカムホールに、立派な五月人形を飾りました。

5月5日の「端午(たんご)の節句」は五節句の一つで、男の子の誕生を祝う節句です。
「節句」とは、季節の変わり目という意味です。季節の変わり目には邪気が寄りやすいので、季節ごとの飾りとお供えものをして厄払いをし、無病息災を願う風習がありました。武士にとって鎧や兜は身を守る大事な装備ということから、身を護ってく

る「お護り(お守り)」の意味があるそうです。
五月人形を飾ることで、「わが子を守ってくれるように」という願いが込められています。
当院では、ひな人形やクリスマスツリーなど、季節に応じて飾りつけをしています。来院される方が、季節を感じて少しでもあったかい気持ちになりますように。コンシェルジュ 山木

回転灯

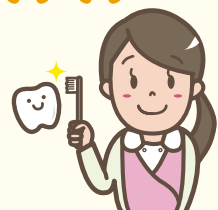
当院の地下駐車場に回転灯を追加設置いたしました。

駐車場から車両が出る際に、オレンジ色の回転灯を回しながら警告音を出し、歩行者の方や他の車両に注意喚起をします。来院される多くの方が駐車場の出入り口を通行されますので、回転灯を追加設置したことにより、安心して通行できるようになりました。

総務課 斉藤



歯科だより



*誤嚥性肺炎とは？

誤嚥性肺炎になると、発熱や痰の増加、呼吸困難などの症状や、食欲低下や倦怠感などの非特異的な症状が出ることがあります。

口腔内が汚れていると、細菌が増殖し、誤嚥性肺炎のリスクが高くなるため、誤嚥性肺炎を予防するには、お口の中をキレイにする事が重要です。

気になった方は、歯科のスタッフまでお声掛け下さい。



*1…嚥下とは、飲み込む動作のことです。嚥下反射とは、口の中にある食べ物を、口から喉、喉から食道に運ぼうとする運動を起こす際の反射運動のことです。
*2…咳反射とは、食事中や水を飲む時にむせる現象のことです。気管や肺に食べ物が入らないようにするために必要な防御機能です。
これらの反射がうまく機能しないことを嚥下障害といい、食べ物や飲み物をうまく飲み込むことができない状態を指します。